



K.UNO NEWS LETTER

Vol.20

ケイウノは全国に店舗展開するジュエリーのオーダーメイドブランドです。
この広報通信では、毎月1回、ケイ・ウノのジュエリーやオーダーメイドに関する
さまざまなヒト・コト・モノの情報をお届けします。



大切なペットとの思い出をカタチに残すペットジュエリーを
文化として根付かせたいと思います

今回のレポートのテーマは「ペットジュエリー」。

大人気の猫をはじめ、犬やうさぎ、鳥などはやその人気はブームを超えて定着し、もはやその存在は家族同様。一緒に泊まれるホテルやバスツアーはもちろん、最近ではペットと共に結婚式が挙げられる結婚式場まで登場しているとか…。

そんなペット人気を受けて、ケイウノにもペットジュエリーのお問い合わせを多

くいただくようになりました。そこで本年2月22日(猫の日)から、全店で「ペットジュエリー相談サービス」を開始。すでに多くのお客様からご相談をいただいています。

そしてさらなるサービス向上のために「第1回モニター募集」を8月に実施。たくさんのご応募の中から、7組のペットオーナーさんにおいていただくことになりました。イベントが開催されたケイウノ横浜元町店での様子をお届けします。



集まっていたいたのは バラエティ豊かなペットオーナーの皆さま

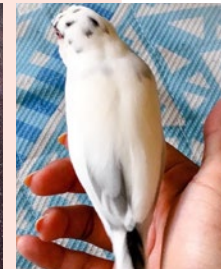
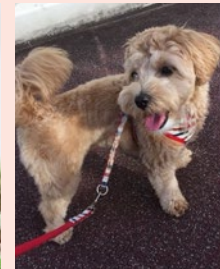
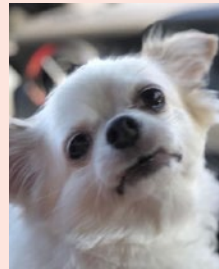
横浜開港と共に誕生した元町ショッピングストリート。エキゾチックな街並みにチャーミングなショップが軒をたなねます。みなとみらい線元町・中華街駅からも、JR石川駅からも徒歩5〜6分というこの通りにあるのが、ケイウノ横浜元町店です。関東で最も大きな同店は、吹き抜けがある高い天井が特徴。広い店内には、ケイウノオリジナルジュエリー以外にも、デザインジュエリーやアパレルアイテムも取り扱っています。

この日、サロンに集まっていたいたのは、モニターとしてご協力いただいた7組11名のペットオーナーの皆さま。お一人で、あるいはお友達同士やカップルでのご参加です。自己紹介を兼ねて、飼っているペットについて伺ったところ、犬や猫をはじめ、爬虫類やうさぎ、小鳥と実にバラエティ豊かなペットとの出合いもさまざま。7匹の爬虫類を飼っているという方は、お住まいのマンションの規定から鳴く動物を飼うことができません。爬虫類を飼いたそう。ほかにも、ケイウノでマリッジ



イベントの様子。それぞれのペットの話で盛り上がるオーナーの皆さま

リングをオーダーされた帰りに、隣にあるペットショップで運命的な出会いをしたという方も。中には、つい先日悲しいお別れをしたばかりという方もおいでになり、ペットを巡るさまざまなご事情にスタッフはうなずいたり驚いたり、でした。



ペットのお話を伺いながら、目の前でデザイン画を制作

ケイウノのペットジュエリーには「フリーライティング」と「オーダーメイド」という2つのサービスがあります。どちらも、デザイナーがオーナーさんのお話をうかがいながら、デザイン画を起こしていくというもの。

「フリーライティング」は、手描きの文字やイラストがそのまま形になる定額オーダーメイド。大好きなペットのシルエットや名前を、ネックレスやピアス、ブレスレットなどにお作りいただけます。



デシルエットも愛らしいフリーライティングネックレスの数々



パフォーマンス中の横浜元町店デザイナー岡田

一方「オーダーメイド」は、ペットとの大切な思い出やエピソードなどをうかがいながら、デザイナーがフルオーダーでデザイン画を起こしていくサービスです。

イベントでは、「オーダーメイド」のデザイン制作の様子をご覧いただくため実際に横浜元町店のデザイナー岡田が「デザインパフォーマンス」を実践。オーナーさんの中で、3匹の猫を飼っていらつしやるOさんに向けてパフォーマンスが始まりました。目の前



横から見ると、くると丸まった猫の手がかわいい

でどんどんデザインが描かれていく様子に、オーナーさんたちも興味津々。デザインを描いている岡田に、あるオーナーさんから「デザイン画を描いている間は何を考えていますか」という質問をいただきました。

岡田からは「デザインの美しさに加え、ジュエリーはいつも身に着けていただくものですので、強度も考慮しています。また、宝石をメインにする時は、それがキレイに見えるバランスや留め方を考えますね」とお答えし、オーナーさんたちとの会話を深めながら、デザインが完成。

できあがったのは3匹の猫たちの手が宝石を支えているネックレス。「猫ちゃんが3匹ということでは6本の手で宝石を支えているイメージです」とお伝えすると、Oさんの顔に満面の笑みが広がりました。



それぞれのペットの特徴を捉えたデザイン画

思い出をカタチにする ペットジュエリー

ケイウノでは、ペットジュエリーを大切なペットとの絆をカタチにするアイテムと捉えています。毎日の生活の中で共に過ごす時に見せる愛らしいしぐさ、お別れする前の元気に駆け回る姿など、さまざまなシーンや想いを大切に、デザインを起していければと考えています。

今回のイベントでは、デザインパフォーマンズとは別に、事前にペットの性格や特徴、写真をお送りいただき、それを元にデザイナーがお一人3点ずつのデザイン画を制作。ペットそれぞれの表情や毛並み、しぐさまで忠実に再現できるよう、時にはクラフトマンと相談しながらデザインを進めたものです。

ご用意したデザイン画をお配りすると、あちこちから「可愛い!」「うちのコだ!」と、大層な盛り上がり。中に

「会ったことないのに、どうしてわかるんだろう?」と不思議がってくださいる声も…。

うさぎを飼っている方からは、「鼻の部分がかわいくて!特徴やしぐさまでとてもよく出ています」。また、お別れしたばかりという方からは、「生前、花をくわえた様子が愛らしくて好きだったので、そのシーンを残したい」との言葉をいただきました。

この後、追加のご要望をいただき、1組ずつデザイン画をお描きしてから、記念撮影をしてイベントは終了。

ペットにまつわるたくさんのお話を伺うことができた、とても有意義な機会です。「これは友人に勧めたいです」という、嬉しい感想も。

楽しいお話もたくさんありましたが、



「うちのコだ!」「そっくり!」と、それぞれのデザイン画に笑顔がはじける

犬、猫以外のペットを飼っている方からは「病院が少なくなくて苦労しています」という声や、温度調整など環境を整えることのご苦労など、ペットと共に暮らしていくことの厳しさも教えていただきました。

でもそんな苦労も吹き飛ばしてしまうほど、ペットはかけがえのない存在。オーナーさんとペットの深い絆を示す数々のお話に、改めてペットジュエリーの必要性を感じたイベントでした。

ケイウノでは、ペットとの大切な想いをジュエリーというカタチにして残していくことが、文化として根付くことができれば、と考えています。今回ちようだしいした感想やご意見を反映して、これからの活かしていきたいと思えます。どうぞご期待ください。

参加したペットオーナーさんの感想

■アクセサリをデザインから起こしてもらうのは初めてで良い体験でした。うちのコは複雑な柄や形なのですが忠実に再現いただいて嬉しいです。

(爬虫類を飼っているSさん)

■チャームポイントの手足がきちんと反映されていて、個性がしっかり出ていて驚きました。

本当のオーダーメイドだと思いました。

(猫を飼っているTさん)

■ペットの骨をダイヤにする埋葬方法がありますが、そういう形の1つとしてペットジュエリーが知られるといいと思います。手が届きやすいリーズナブルな価格だということです。

(3匹の猫を飼っているOさん)

■”うちのコグッズ”は、ペットオーナーであれば絶対ほしいと思います。そっくりに作ってもらえるのがうれしい。ジュエリーでオーダーというのは考えていなかったのもとても新鮮でした。

(うさぎを飼っているSさん)

■小鳥のグッズは可愛くデフォルメされたものが多くて、なんだかうちのコでない感じで…。でもケイウノさんのデザインは、すごくリアルなのにかわいい。これなら身に着けたいですね。

(文鳥を飼っているTさん)

■8年間一緒にいて、つい先日お別れした犬のバンブルをつくりたいと思います。写真の顔とすごく似ていて鮮明に思い出すことができました。完成したら、いつも一緒にいられることが楽しみです。(猫と犬を飼っているIさん)

■もともとジュエリー好きなので、今回のような企画はとてうれしいです。ペットはいずれお別れがくるので、心の準備というか備えることができていると思います。

(犬を飼っているMさん)

ケイ・ウノ ペットジュエリー

<https://www.k-uno.co.jp/pet-jewelry/>

ペットジュエリーのご相談ページです。

ぜひご覧ください。



9月の誕生石 「サファイア」

透き通るようなブルーで知られるサファイア。実は、ピンクやパープルなどさまざまな色があるのはご存じでしょうか。写真は、キラキラと輝きを放つ、ブルーとイエローのサファイアがキュートなファッションリング。色違いで重ねづけしたり、マリッジリングと重ねても。

